

24 岩手で暮らす魅力を高め、移住・定住を促進します

（基本方向）

本県への新しい人の流れを生み出すため、市町村や関係団体と連携し、岩手での暮らしのイメージや魅力に関する効果的な情報発信を行い、岩手ファンの拡大とU・Iターンの促進を図ります。

また、移住された方々が様々な経済活動や地域活動の担い手として活躍し、個人の多様な希望がかなえられるよう、地域全体で移住者を受け入れるサポート体制を整備するなど、安心して移住し、活躍できる環境の整備を図ります。

【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 1 指標は、達成度 C の指標が 1 指標（100%）でした。

- ・ 具体的推進方策指標 5 指標は、達成度 A の指標が 2 指標（40%）、達成度 C、D の指標が 3 指標（60%）でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R2	比較
37 県外からの移住・定住者数	人	1,091	1,757	1,452	1,318	C	-	-	-

【特記事項】

- ・ 県外からの移住・定住者数は、前年度から増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響による求人数の減少や、緊急事態宣言に伴う移動制限の影響等により、U・Iターン就職者数が目標を下回ったため、達成度は【C】となりました。なお、令和2年度においては、U・Iターン就職希望者と県内企業とのマッチング支援、オンラインによる移住イベント等の実施に取り組みました。

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標 5 指標は、達成度 A の指標が 2 指標（40%）、達成度 C、D の指標が 3 指標（60%）でした。</p>	<p>具体的推進方策指標 5 指標は、達成度 A の指標が 2 指標（40%）、達成度 C、D の指標が 3 指標（60%）でした。</p>

(1) 岩手ファンの拡大とU・Iターンの促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
264 移住・定住交流ホームページアクセス数	回	15,373	24,890	20,570	43,679	A
265 移住相談件数	件	3,263	4,380	3,940	3,643	D
266 U・Iターン就職者数[累計][再掲] ※H29からの累計	人	794	7,060	4,460	3,187	C

【特記事項】

- ・ 移住相談件数は、首都圏における相談体制の強化や、各市町村が配置する「岩手県移住コーディネーター」との連携強化などの取組を進めましたが、新型コロナウイルス感染症による全国規模の移住相談会等イベントの中止などの影響を受け、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、イベント等のオンライン化を進めたことにより、これまで以上に確度の高い相談が増加してきています。さらに、県内で就職相談に対応している「いわてU・Iターンサポートデスク」の相談件数が大きく伸びており、移住を具体的に検討している人が増えています。
- ・ U・Iターン就職者数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症の影響による求人数の減少や、緊急事態宣言に伴う移動制限の影響等により、達成度は【C】となりました。なお、令和2年度においては、就職情報マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」の運営、U・Iターン就職希望者と県内企業とのマッチング支援などに取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	221	204	80	1	0	123	6 (100%)	0 (0%)	0 (%)	0 (0%)	4 (68%)	1 (16%)	1 (16%)	0 (0%)

(2) 安心して移住し、活躍できる環境の整備

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
267 移住コーディネーター、定住支援員等を配置している市町村数	市町村	9	33	22	28	A
268 地域おこし協力隊等を対象としたセミナー参加者数〔累計〕〔再掲〕	人	160	1,000	500	293	D

【特記事項】

- ・ 地域おこし協力隊等を対象としたセミナー参加者数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、セミナーの開催方法を変更し、一部セミナーのみを対面開催としたため、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、地域づくり人材活動事例発表会やスキルアップ・起業セミナーをオンラインで開催するなど、地域おこし協力隊等の地域への定着を図りました。(オンライン参加者を含めた実績値は累計 629 人)

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	43	34	15	0	0	19	3 (100%)	0 (0%)	0 (%)	0 (0%)	1 (33%)	0 (0%)	1 (33%)	1 (33%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和3年県民意識調査によると「移住・定住を増やすための取組」の重要度は48位、満足度は49位となり、ニーズ度は38位となっています。



31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

(基本方向)

県民一人ひとりが能力を発揮でき、ライフスタイルに応じた新しい働き方ができる環境に向け、様々な分野における雇用機会の確保や長時間労働の是正などの働き方改革を推進するとともに、企業の収益力の向上等を支援し、正規雇用の拡大や処遇の改善など県内企業の雇用・労働環境の整備を促進します。

また、関係団体・機関が連携し、若者等の県内就業を推進するとともに、U・Iターン希望者のニーズを捉えた取組を推進します。

さらに、岩手の将来を担う若者をはじめ、女性・高齢者・障がい者等のあらゆる人が持てる能力を最大限に発揮することを可能とする職業能力の開発などに取り組みます。

[概要]

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 5 指標は、達成度 B の指標が 3 指標 (60%)、達成度 D の指標が 2 指標 (40%) でした。

・具体的推進方策指標 20 指標は、実績値が未確定等の 4 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標 (69%)、達成度 C、D の指標が 5 指標 (31%) でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R2	比較
48 一人当たり県民所得の水 準※	%	⑳88.7	㉔90.0	㉑90.0	㉑88.8	B	-	-	-
49 正社員の有効求人倍率	倍	0.84	1.03	0.96	0.73	D	35 位 (5 位)	39 位 (6 位)	下降 (下降)
50 総実労働時間[年間][再 掲]	時間	1,858.8	1,720.8	1,776.0	1,778.4	B	46 位 (5 位)	47 位 (6 位)	下降 (下降)
51 完全失業率	%	2.1	1.6	1.8	2.4	D	13 位 (2 位)	24 位 (2 位)	下降 (横ばい)
52 高卒者の県内就職率[再 掲]	%	65.8	84.5	84.5	71.4	B	39 位 (5 位)	-	-

※ 全国を 100 とした水準

【特記事項】

- ・ 正社員の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことにより本県を含め全国的に卸売業・小売業をはじめとした幅広い業種で新規求人数が減少しており、令和 2 年度は正社員の有効求人倍率が全ての月において前年同月比で減少したため、達成度は【D】となりました。
- ・ 完全失業率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことや求職者の再就職がなかなか進まず求職活動期間が長引く状況となったことから、有効求人倍率が減少に転じたことを背景に、完全失業率が上昇したことから、達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R2	備考
18 非正規職員・従業員率	%	35.7	-	5年ごとの公表
19 雇用者一人当たり雇用者報酬	千円	㊸4,037	㊸4,140	-
20 現金給与総額[5人以上、毎月]	円	277,009	278,867	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 20 指標は、実績値が未確定等の 4 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標（69%）、達成度 C、D の指標が 5 指標（31%）でした。</p>

(1) 県内就業の促進及び U・I ターンによる人材確保の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
311 高校生の県内企業の認知度割合	%	㊸50.8	100	83.6	-	-
312 ジョブカフェ等のサービスを利用して就職決定した人数[累計]	人	2,052	8,400	4,200	3,516	B
313 高卒者3年以内の離職率	%	38.8	35.0	36.4	-	-
314 U・Iターン就職者数[累計] ※H29 からの累計	人	794	7,060	4,460	3,187	C

【特記事項】

- 高校生の県内企業の認知度割合は、県教育委員会が例年年度当初に実施している「高校1年・2年基礎力確認調査及び意識調査」の項目の一つとして調査していますが、令和2年度の当該調査は、新型コロナウイルス感染症の影響による高校等の臨時休業措置等を踏まえ中止となったため、実績値が測定できませんでした。なお、令和2年度においては、「いわてで働こう推進協議会」を中心に、岩手の産業・企業への理解促進等を目的として、各高校を会場に WEB を活用した企業ガイダンスやワークショップ「未来のワタシゴト創造プロジェクト」の開催など、県内就業に向けた意識改革や県内企業の認知度向上に取り組みました。
- 高卒者3年以内の離職率は、実績が未公表のため、実績値は測定できませんでした。なお、令和2年度においては、就業支援員による職場定着支援や企業の育成担当者セミナーを行うとともに、社員の定着に係る優良な取組を行った企業を「いわて働き方改革アワード」の「人材育成・定着部門」において表彰するなどの普及啓発に取り組みました。
- U・Iターン就職者数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症の影響による求人数の減少や、緊急事態宣言に伴う移動制限の影響等により、達成度は【C】となりました。なお、令和2年度においては、就職情報マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」の運営、U・Iターン就職希望者と県内企業とのマッチング支援などに取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
9	363	348	59	1	0	288	11 (74%)	2 (13%)	0 (0%)	2 (13%)	6 (40%)	3 (20%)	3 (20%)	3 (20%)

(2) 女性・若者・障がい者などへの職業能力開発の支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
315 離職者等を対象とした職業訓練の女性受講者の就職率	%	⑳79.7	㉔84.0	㉓84.0	㉓76.1	B
316 離職者等を対象とした職業訓練の受講者の就職率	%	⑳77.1	㉔80.0	㉓80.0	㉓75.3	B
317 障がい者委託訓練の受講者の就職率	%	56.0	69.0	63.8	65.2	A
318 技能検定合格者数	人	1,221	1,345	1,295	692	D
319 県立職業能力開発施設における県内企業への就職率	%	63.4	75.0	71.0	59.3	D

【特記事項】

- 技能検定合格者数については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による前期技能検定中止や企業が社員の受検を見合わせる風潮があり、技能検定実施に要する会場や設備の借用などの協力が得られなかったことで試験実施が困難となった職種があったこと等の影響により、合格率は向上したものの、達成度は【D】となりました。なお、後期技能検定は、中止となった前期技能検定から学生の受検ニーズが高い職種を中心に実施職種を移行し、受検機会の確保に取り組みました。
- 県立職業能力開発施設における県内企業への就職率については、例年実施している県内企業説明会の実施回数を増やす等、県内就職率向上のための取組を強化してきたところですが、首都圏を中心とする県外企業の採用活動が旺盛であったこと等により、特定の学科を中心に学生が流れてしまったため、達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
7	1,031	932	667	135	0	130	3 (30%)	4 (40%)	1 (10%)	2 (20%)	3 (38%)	2 (25%)	1 (12%)	2 (25%)

(3) 安定的な雇用の促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
320 高卒者の正社員求人割合	%	94.9	96.6	96.0	—	—
321 正社員就職・正社員転換数〔累計〕	人	12,115	52,800	26,400	19,944	C

【特記事項】

- 高卒者の正社員求人割合は、実績値が未公表のため、測定できませんでした。なお、令和2年度においては、岩手労働局及び市町村と連携し、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善を含む正規雇用による安定的な雇用の確保について、内容の拡充等が行われたキャリアアップ助成金等の施策の周知と併せて、経済団体への要請活動を行いました。
- 正社員就職・正社員転換数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことなどから本県を含め全国的に正社員の新規求人数が減少しており、正社員の有効求人倍率も減少したため、正社員就職数及び正社員転換数のいずれも減少したことから、達成度は【C】となりました。なお、令和2年度においては、岩手労働局及び市町村と連携し、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善を含む正規雇用による安定的な雇用の確保について、内容の拡充等が行われたキャリアアップ助成金等の施策の周知と併せて、経済団体への要請活動を行いました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	7	7	4	0	0	3	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(4) 雇用・労働環境の整備の促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
322 いわて働き方改革推進運動参加事業者数〔累計〕 ※H28 以前からの累計	事業者	128	1,000	600	544	B
323 健康経営宣言事業所数【再掲】	事業所	625	1,100	900	1,361	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
7	162	148	95	0	0	53	5 (72%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (28%)	3 (50%)	2 (34%)	1 (16%)	0 (0%)

(5) 子育てと仕事の両立を図る家庭への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
324 保育を必要とする子どもに係る利用定員(4月1日時点)【再掲】	人	30,716	32,970	32,128	32,750	A
325 放課後児童クラブ設置数(5月1日時点)【再掲】	箇所	368	456	419	417	B
326 放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	%	13.0	100	60.0	67.0	A
327 保育士・保育所支援センターマッチング件数〔累計〕【再掲】	件	115	558	265	228	B
328 いわて子育てにやさしい企業等認証の認証数〔累計〕【再掲】	事業者	65	315	215	220	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	137	102	74	4	0	24	3 (60%)	2 (40%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (40%)	1 (20%)	1 (20%)	1 (20%)

(6) 障がいなどに応じた多様な就労の場の確保や、就労に向けた支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
329 就労移行支援事業所利用者数	人	234	431	360	222	D
330 農業に取り組んでいる就労継続支援A型事業所の割合【再掲】	%	57	63	60	—	—

【特記事項】

- 就労移行支援事業所利用者数は、平成29年から特別支援学校における就労アセスメントが可能となったこと等により、当該サービスを利用せずに、直接、一般就労するなどのケースが増加傾向にあることなどから、利用者が見込みを下回ったため、達成度は【D】となりました。
- 農業に取り組んでいる就労継続支援A型事業所の割合は、今年度、実施される国の調査で判明するため、実績値は測定できませんでした。

なお、令和2年度においては、農林水産業者と就労継続支援事業所等とのマッチング支援等に取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	2	2	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	
						(50%)	(0%)	(0%)	(50%)	(50%)	(0%)	(0%)	(50%)	

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和3年県民意識調査によると「安定した就職環境」の重要度は12位、満足度は55位となり、ニーズ度は1位となっています。

32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります

（基本方向）

地域経済を支える中小企業の振興を図るため、新事業分野の開拓や経済的・社会的環境の変化に対応した経営力の向上、事業承継の円滑化、経営人材の確保、企業のライフステージに対応した切れ目のない金融支援、商業・サービス業者の生産性の向上などの取組、まちのにぎわい創出の取組を促進します。

また、社会資本の整備や維持管理、災害時の対応を担う、地域の建設企業の持続的・安定的な経営に向けた基盤強化の取組などを推進します。

【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標4指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が1指標（34%）、達成度C、Dの指標が2指標（66%）でした。

- ・具体的推進方策指標13指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が11指標（91%）、達成度Cの指標が1指標（9%）でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R2	比較
48 一人当たり県民所得の水 準※1	%	⑳88.7	㉔90.0	㉑90.0	00.0	B	-	-	-
49 正社員の有効求人倍率	倍	0.84	1.03	0.96	0.73	D	35位 (5位)	39位 (6位)	下降 (下降)
53 従業者一人当たりの付加 価値額	千円	㉒5,983	㉓6,164	㉑6,043	-	-	38位 (4位)	-	-
54 開業率※2	%	㉒3.2	㉓3.5	㉑3.3	㉑2.9	D	44位 (5位)	43位 (4位)	上昇 (上昇)

※1 全国を100とした水準

※2 雇用保険が新規に成立した事業所の比率

【特記事項】

- ・ 正社員の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことにより本県を含め全国的に卸売業・小売業をはじめとした幅広い業種で新規求人数が減少しており、令和2年度は正社員の有効求人倍率が全ての月において前年同月比で減少したため、達成度は【D】となりました。
- ・ 従業者一人当たりの付加価値額は、統計結果が未公表のため、実績値は測定できませんでした。なお、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者の資金繰りを支援するため新規の融資を創設したほか、新しい生活様式に対応した業態転換を促進するため商工指導団体と連携して経営革新計画の策定や事業再構築を見据えた事業計画策定等を伴走的に支援しました。
- ・ 開業率は、商工指導団体、市町村等と連携した起業家の育成や若者等の起業マインドの醸成に取り組みましたが、令和元年10月の消費税率引き上げや震災復興需要の一巡などにより、創業計画の見直しや延期を余儀なくされた創業準備者も少なくなかったと考えられ、達成度は【D】となりました。全国、東北各県とも、開業率は前年を下回っています。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R2	備考
18 非正規職員・従業員率	%	35.7	-	5年ごとの公表
19 雇用者一人当たり雇用者報酬	千円	⑳4,037	㉑4,140	-
20 現金給与総額[5人以上、毎月]	円	277,009	278,867	-
28 事業所新設率	%	㉔～㉖16.7	㉙～㉑13.0	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標の達成度</p> <p>達成度A: 8指標 (66%) 達成度B: 3指標 (25%) 達成度C: 1指標 (9%)</p>	<p>具体的推進方策指標 13 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標 (91%)、達成度 C の指標が 1 指標 (9%) でした。</p>

(1) 中小企業者が行う経営力の強化や生産性の向上、新たな事業活動などの取組の促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
331 経営革新計画承認件数[累計] ※H28 以前からの累計	件	549	750	669	748	A
332 商工指導団体による指導を受けた企業・組合数[累計]	企業・組合	37,000	148,000	74,000	82,251	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	1,635	1,621	119	0	0	1,502	5 (84%)	0 (0%)	1 (16%)	0 (0%)	3 (52%)	1 (16%)	1 (16%)	1 (16%)

(2) 商工指導団体や金融機関などの支援機関連携による事業承継の円滑化に向けた取組の促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
333 商工指導団体による事業承継診断を受けた企業数[累計]	企業	300	1,200	600	1,195	A
334 事業承継の支援を受けた企業数[累計]	企業	807	3,200	1,600	-	-

【特記事項】

- 事業承継の支援を受けた企業数〔累計〕は、実績値が未確定であるため、測定できませんでした。なお、令和2年度においては、中小企業の円滑な事業承継のため、岩手県事業承継ネットワークを通じて、事業承継に向けた準備を促す取組や、事業者の状況に応じた個社支援などに取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	2,283	1,811	116	244	0	1,451	4 (80%)	1 (20%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (40%)	1 (20%)	1 (20%)	1 (20%)

(3) 若者をはじめとする起業家や後継者の育成による経営人材の確保

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
335 商工指導団体による創業指導回数[累計]	回	300	1,200	600	1,017	A
336 いわて起業家育成資金の貸付件数[累計]	件	76	360	180	174	B

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	2,765	2,559	125	975	0	1,459	5 (84%)	1 (16%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (50%)	2 (34%)	1 (16%)	0 (0%)

(4) 企業のライフステージに対応した切れ目のない金融支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
337 商工観光振興資金及び中小企業成長応援資金の貸付件数[累計]	件	758	2,800	1,400	1,256	B
338 設備貸与制度の利用実績[累計]	件	60	120	60	52	B

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
12	106,765	90,181	3,972	85,181	0	1,028	3 (25%)	8 (67%)	0 (0%)	1 (8%)	4 (33%)	2 (17%)	2 (17%)	4 (33%)

(5) 市町村や商店街をはじめとする多様な主体の連携によるまちのにぎわい創出

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
339 商業・サービス業者に対する専門家利用企業数[累計]	企業	97	400	200	340	A
340 にぎわいや魅力づくりにつながる活動に取り組む商店街の割合	%	⑦42.6	75.0	67.0	61.2	C

【特記事項】

- ・ にぎわいや魅力づくりにつながる活動に取り組む商店街の割合は、商店街指導アドバイザーの派遣や市町村、商工指導団体と連携し国の事業活用を図りながら取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症による外出自粛等のため、イベント、集客事業の開催が困難であり、達成度は【C】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	16	14	1	2	0	11	4 (80%)	0 (0%)	1 (20%)	0 (0%)	5 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(6) 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
341 若者、女性の活躍推進、経営力強化を目的とする講習会の受講者数[累計][再掲]	人	962	4,000	2,000	2,300	A
342 ICTを活用した県営建設工事の実施件数[累計] ※H28 以前からの累計	件	14	50	35	44	A
343 経営支援センターの助言等による新事業立ち上げ企業数[累計] ※H28 以前からの累計	社	120	135	129	130	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	18	16	2	0	0	14	3 (60%)	1 (20%)	1 (20%)	0 (0%)	4 (80%)	0 (0%)	1 (20%)	0 (0%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和3年県民意識調査によると「商店街のにぎわい」の重要度は32位、満足度は57位となり、ニーズ度は5位となっています。
- 令和3年県民意識調査によると「中小企業の成長・発展」の重要度は34位、満足度は52位となり、ニーズ度は13位となっています。



33 国際競争力が高く、地域の産業・雇用又好循環をもたらすものづくり産業を盛んにします

(基本方向)

国際競争力が高く、地域の産業・雇用又好循環をもたらすものづくり産業の振興に向け、ものづくりのグローバル拠点化を目指した取組や、中核的企業と地場企業とのマッチング強化等による地域クラスターの拡大、企業間・産学官連携を通じた関連技術の開発などによる医療機器や航空宇宙、国際リニアコライダー（ILC）などに関連する新産業の創出、「ものづくり革新」技術の導入、県北・沿岸地域を含む全県への波及効果が期待される企業誘致などの取組を推進します。

また、ものづくり産業の裾野拡大などによる産業人材の定着を促進します。

[概要]

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標3指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が1指標（50%）、達成度C、Dの指標が1指標（50%）でした。

- ・具体的推進方策指標12指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が10指標（91%）、達成度Dの指標が1指標（9%）でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R2	比較
48 一人当たり県民所得の水 準※1	%	⑳88.7	㉒90.0	㉓90.0	㉑88.8	B	-	-	-
49 正社員の有効求人倍率	倍	0.84	1.03	0.96	0.73	D	35位 (5位)	39位 (6位)	下降 (下降)
55 従業者一人当たりの製造 品出荷額	百万 円	㉒27.8	㉓29.2	㉑28.7	-	-	38位 (4位)	-	-

※1 全国を100とした水準

【特記事項】

- ・ 正社員の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことなどにより本県を含め全国的に卸売業・小売業をはじめとした幅広い業種で新規求人数が減少しており、令和2年度は正社員の有効求人倍率が全ての月において前年同月比で減少したため、達成度は【D】となりました。
- ・ 従業者一人当たりの製造品出荷額は、統計結果が公表されていないため、実績値は測定できませんでした。なお、令和2年度においては、自動車・半導体関連産業の集積促進、企業の生産性や付加価値の向上、企業誘致等による地域産業の拠点化・高度化の推進などに取り組みました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R2	備考
18 非正規職員・従業員率	%	35.7	-	5年ごとの公表
19 雇用者一人当たり雇用者報酬	千円	㉒4,037	㉓4,140	-
20 現金給与総額[5人以上、毎月]	円	277,009	278,867	-
24 製造品出荷額	億円	㉒23,717	㉑26,262	-
25 ものづくり関連分野の製造品出荷額	億円	㉒15,964	㉑17,783	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標の達成度</p> <p>A 8指標 73%</p> <p>B 2指標 18%</p> <p>D 1指標 9%</p> <p>11指標</p>	<p>具体的推進方策指標 12 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 10 指標（91%）、達成度 D の指標が 1 指標（9%）でした。</p>

(1) 産業の一層の集積と高度化を通じた、ものづくりのグローバル拠点化の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
344 地場企業の自動車関連取引成約件数〔累計〕	件	36	140	70	95	A
345 地場企業の半導体関連取引成約件数〔累計〕	件	48	120	60	53	B

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	19	15	0	0	0	15	3 (75%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (25%)	4 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (%)

(2) 地域経済に好循環をもたらす地域クラスターの拡大促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
346 クラスターに新規に参加する地場企業数〔累計〕	社	4	16	8	8	A
347 クラスター参入企業における新規取引件数〔累計〕	件	4	20	10	11	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	82	73	45	1	0	27	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (%)

(3) 企業間・産学官連携を通じた関連技術の開発などによる新産業の創出

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
348 医療機器関連取引成約件数〔累計〕	件	9	32	16	19	A
349 医療関連機器等の新製品開発件数〔累計〕	件	1	8	4	6	A
350 産学官連携によるロボット開発件数〔累計〕	件	2	4	2	5	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
4	14	10	1	0	0	9	6 (86%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (14%)	5 (84%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (16%)

(4) 企業の生産性や付加価値の向上に向けた「ものづくり革新」への対応

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
351 ものづくり関連分野(輸送用機械、半導体製造装置、電子部品・デバイス等)の付加価値額	百万円	②385,425	③415,212	①403,031	—	—
352 創意工夫功労者賞受賞者数[累計]	人	32	160	80	40	D

【特記事項】

- ものづくり関連分野(輸送用機械、半導体製造装置、電子部品・デバイス等)の付加価値額は、統計結果が公表されていないため、実績値は測定できませんでした。なお、令和2年度においては、企業への第4次産業革命技術の普及啓発や同技術を活用した生産技術の高度化支援、人材育成などに取り組みました。
- 創意工夫功労者賞受賞者数[累計]は、表彰制度の周知活動強化に努めたことにより、全国で4番目となる12名の受賞者数となりましたが、令和元年度の国の推薦要領の変更により全国受賞者数が半減したことに伴い岩手県の受賞者が減少し、達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
10	85	76	8	0	0	68	11 (79%)	0 (0%)	1 (7%)	2 (14%)	9 (82%)	0 (0%)	1 (9%)	1 (9%)

(5) 企業誘致等による地域産業の拠点化・高度化の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
353 新規立地・増設件数[累計]	件	29	100	50	81	A
354 県北・沿岸地域における新規立地・増設件数[累計](上記指標の内数)	件	6	20	10	8	B

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	2,399	2,390	0	990	0	1,400	2 (34%)	4 (66%)	0 (0%)	0 (0%)	6 (86%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (14%)

(6) 多様なものづくりの風土の醸成

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
355 ファブテラスいわての利用者数[累計]	人	—	3,840	1,920	2,038	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	8	8	0	0	0	8	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	0 (0%)	1 (50%)	0 (0%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和3年県民意識調査によると「県内経済の活性化」の重要度は27位、満足度は54位となり、ニーズ度は8位となっています。

34 地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします

【基本方向】

食産業や、伝統工芸、漆、アパレルなどの地場産業が、環境変化に対応し、付加価値の高い、働きがいのある産業として持続的に成長していくため、事業者の新商品開発など、経営力・生産性の向上に向けた取組を促進します。

また、「食」や「伝統的工芸品」をはじめ特色ある県産品の販路を拡大するため、県内外でのPRやアンテナショップでの販売、物産展・商談会等の開催に取り組みます。

さらに、意欲ある県内事業者の海外展開を進めるため、その多様なニーズに応え、事業パートナー等との関係を強化しながら、商談会、フェア及び見本市への出展などの取組を促進します。

【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標3指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が1指標（50%）、達成度C、Dの指標が1指標（50%）でした。

・具体的推進方策指標12指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が6指標（55%）、達成度C、Dの指標が5指標（45%）でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R2	比較
48 一人当たり県民所得の水 準※1	%	⑳88.7	㉑90.0	㉒90.0	㉓88.8	B	-	-	-
49 正社員の有効求人倍率	倍	0.84	1.03	0.96	0.73	D	35位 (5位)	39位 (6位)	下降 (下降)
55 従業者一人当たりの製造 品出荷額	百万 円	⑳27.8	㉑29.2	㉒28.4	-	-	38位 (4位)	-	-

※1 全国を100とした水準

【特記事項】

- ・ 正社員の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことにより本県を含め全国的に卸売業・小売業をはじめとした幅広い業種で新規求人数が減少しており、令和2年度は正社員の有効求人倍率が全ての月において前年同月比で減少したため、達成度は【D】となりました。
- ・ 従業者一人当たりの製造品出荷額は、統計結果が公表されていないため、実績値は測定できませんでした。なお、令和2年度においては、水産加工業の商品力向上等への支援や、食産業の新たな事業活動の取組や販路開拓への支援、県産品の販路拡大への支援などに取り組みました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R2	備考
18 非正規職員・従業員率	%	35.7	-	5年ごとの公表
19 雇用者一人当たり雇用者報酬	千円	⑳4,037	㉑4,140	-
20 現金給与総額[5人以上、毎月]	円	277,009	278,867	-
24 製造品出荷額	億円	⑳23,717	㉑26,262	-
26 食料品製造出荷額	億円	⑳3,660	㉑3,902	-
27 水産加工品製造出荷額	億円	⑳729	㉑720	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標の達成度</p> <p>11指標</p> <p>A 2指標 18%</p> <p>B 4指標 37%</p> <p>C 3指標 27%</p> <p>D 2指標 18%</p>	<p>具体的推進方策指標 12 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 6 指標（55%）、達成度 C、D の指標が 5 指標（45%）でした。</p>

(1) 食産業の新たな事業活動の取組や販路開拓への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
356 国内の食の商談会等出展者数〔累計〕	者	524	2,000	1,000	904	B
357 国内の食の商談会有望取引件数〔累計〕	件	535	2,000	1,000	686	C

【特記事項】

- 国内の食の商談会有望取引件数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令により、令和3年1月の大阪商談会を中止したほか、県をまたぐ移動自粛の影響や商談会場における密集回避により出展者数と来場バイヤー数の双方が減少した結果として有望取引件数も減少したことから、達成度は【C】となりました。なお、令和2年度は、県内外での食の商談会（盛岡、仙台、東京、名古屋）を新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催し、県内事業者の商談機会の確保に取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
8	83	67	0	0	0	67	11 (74%)	2 (13%)	2 (13%)	0 (0%)	8 (62%)	3 (23%)	0 (0%)	2 (15%)

(2) 水産加工業の商品力向上や販路開拓、生産性向上への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
358 商品開発等の支援を受けた水産加工業者件数〔累計〕	件	35	160	80	93	A
359 国内の食の商談会等出展者(水産加工業)数〔累計〕	者	99	420	210	186	B

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
4	38	27	0	0	0	27	5 (72%)	1 (14%)	1 (14%)	0 (0%)	1 (16%)	3 (50%)	0 (0%)	2 (32%)

(3) 伝統工芸産業、漆産業、アパレル産業の経営力向上への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
360 岩手県が実施する物産展・展示販売会等への伝統工芸産業事業者の出展者数(延べ)	者	161	240	220	123	D
361 岩手県が実施する物産展・展示販売会等での漆器販売額	万円	453	640	525	732	A
362 アパレル商談会成約件数[累計]	件	4	40	20	6	D

【特記事項】

- 岩手県が実施する物産展・展示販売会等への伝統工芸産業事業者の出展者数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、全国の百貨店等での物産展等の中止や規模縮小等が相次いだことから、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、バーチャル物産展によるオンライン販売を実施し、新たな販売チャンネルを開発し、販路拡大や出展機会を確保するなど、事業者の支援を行いました。
- アパレル商談会成約件数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症の影響により、商談会が中止となったことから、代替策として書面マッチングによる商談会を開催したものの、成約には至らず達成度は【D】となりました。なお、令和2年度は新たな取組として、ファクトリーブランドの開発、オンライン販売、プロモーション活動を一体的に支援する「イワテメイドアパレルプロジェクト」を実施し、収益力向上につなげる支援を行いました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	32	28	0	0	0	28	7 (70%)	0 (0%)	1 (10%)	2 (20%)	6 (60%)	1 (10%)	1 (10%)	2 (20%)

(4) 県産品の販路の拡大への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
363 アンテナショップ(東京)の新規成約件数[累計]	件	26	100	50	34	C
364 アンテナショップ(東京、大阪、福岡)における県産品販売額	百万円	631	690	690	450	C

【特記事項】

- アンテナショップ(東京)の新規成約件数〔累計〕は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの販売会等が中止となり、達成度は【C】となりました。なお、令和2年12月に、いわて銀河プラザのオンラインストアを開設し、セット商品を販売するなど、県産品の販路拡大に取り組みました。
- アンテナショップ(東京、大阪、福岡)における県産品販売額は、新型コロナウイルス感染症の流行による臨時休業や時間短縮営業などのため売り上げが大幅に減少し、達成度は【C】となりました。なお、各店舗において各種フェアやイベント、電話による注文受付及び宅配サービスを実施するなど、県産品販路拡大に努めました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	15	14	0	0	0	14	2 (67%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (33%)	1 (33%)	2 (67%)	0 (0%)	0 (0%)

(5) 県内事業者の海外展開への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
365 県産品輸出額(加工食品・工芸品)	百万円	801	1,000	920	—	—
366 海外商談会等における出展企業数[累計]	者	54	240	120	98	B
367 海外商談会等における商談成約等件数[累計]	件	13	120	60	58	B

【特記事項】

- 県産品輸出額（加工食品・工芸品）は、実績値未公表のため、実績値は測定できませんでした。
なお、令和2年度においては、東アジア地域での現地商談会及びオンラインによる商談等に加え、関係支援機関のプラットフォーム組織である「いわて海外展開コンソーシアム」や本県海外事務所と連携を図りながら、海外展開を志す県内中小企業の支援に取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
7	79	65	0	0	0	65	1 (20%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (80%)	5 (84%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (16%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和3年県民意識調査によると「地域資源を活用した製品開発・販売」の重要度は33位、満足度は33位となり、ニーズ度は31位となっています。
- 令和3年県民意識調査によると「海外での県産品の販路拡大」の重要度は49位、満足度は41位となり、ニーズ度は43位となっています。

35 地域経済に好循環をもたらす 観光産業を盛んにします

（基本方向）

観光事業者のみならず、地域の様々な方々が、「観光で稼ぐ」との意識を持って観光地づくりなどに取り組むことにより、農林水産業、製造業などに広く波及効果をもたらし、地域経済の好循環を生み出す総合産業としての観光産業の振興を図ります。

また、復興道路等の新たな交通ネットワークを活用し、県内をより広く周遊し、より長く滞在する旅行商品や、産業・自然・文化・スポーツなど「岩手ならでは」の地域資源を活用した高品質な旅行商品の開発・売込みにより、観光消費の拡大を図るとともに、東北各県との広域連携も図りながら、市場の特性に応じたプロモーションの展開や受入環境の整備等により、外国人観光客の誘客を促進します。

さらに、観光産業を担う人材の育成や、日本版DMO等の観光地づくりを推進する組織の整備と活動の促進等により、来訪者に観光消費を促す、売れる観光地をつくる体制の整備を促進します。

加えて、国内線の維持・拡充やエアポートセールスによる国際線の誘致・運航拡大の取組の強化、空港アクセスの改善などによる利便性の向上を推進します。

【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 3 指標は、達成度 B の指標が 1 指標（33%）、達成度 D の指標が 2 指標（67%）でした。

- ・具体的推進方策指標 14 指標は、実績値が未確定等の 2 指標を除き、達成度 A、B の指標が 5 指標（42%）、達成度 C、D の指標が 7 指標（58%）でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R2	比較
48 一人当たり県民所得の水 準※1	%	②88.7	②90.0	③90.0	③88.8	B	-	-	-
49 正社員の有効求人倍率	倍	0.84	1.03	0.96	0.73	D	35 位 (5 位)	39 位 (6 位)	下降 (下降)
56 観光消費額	億円	1,816.4	2,028.1	1,943.4	1,142.3	D	(5 位)	-	-

※1 全国を 100 とした水準

【特記事項】

- ・ 正社員の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の長期化に伴い、先行き不透明感から求人を手控える動きが広がったことにより本県を含め全国的に卸売業・小売業をはじめとした幅広い業種で新規求人数が減少しており、令和 2 年度は正社員の有効求人倍率が全ての月において前年同月比で減少したため、達成度は【D】となりました。
- ・ 観光消費額は、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等により、県外からの宿泊を伴う観光客数が減少したことが大きく影響し、達成度は【D】となりました。なお、令和 2 年度においては、宿泊施設の感染症対策に必要な設備の整備等に対する補助金を交付し、安心して観光できる受入態勢整備を行ったほか、県内の宿泊施設を利用する県民等の宿泊料の助成を実施することで旅行需要喚起を行うなど、観光産業を支援する取組を実施しました。また、観光消費額単価及び滞在日数を上げるため、付加価値の高い着地型旅行商品造成の取組を支援しました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R2	備考
18 非正規職員・従業員率	%	35.7	-	5年ごとの公表
19 雇用者一人当たり雇用者報酬	千円	284,037	304,140	-
20 現金給与総額[5人以上、毎月]	円	277,009	278,867	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>A 5指標 42% D 7指標 58% 12指標</p>	<p>具体的推進方策指標 14 指標は、実績値が未確定等の 2 指標を除き、達成度 A の指標が 5 指標（42%）、達成度 D の指標が 7 指標（58%）でした。</p>

(1) 「観光で稼ぐ」地域づくりの推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
368 観光消費額単価(日本人・県外・宿泊)	千円	33.1	36.0	34.8	27.8	D
369 観光消費額単価(外国人・宿泊)	千円	44.4	49.9	47.7	64.2	A
370 三陸DMOセンターとの連携による、沿岸地域での観光コンテンツの新規商品化数[累計]	件	-	13	7	16	A

【特記事項】

- 観光消費額単価（日本人・県外・宿泊）は、新型コロナウイルス感染症の流行により、ビジネス目的の来県者の割合が観光目的よりも高くなったこと、また、宿泊者一人あたりの宿泊日数が減少したことから、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、観光消費額単価及び滞在日数を上げるため、付加価値の高い着地型旅行商品の取組を支援しました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
13	519	292	76	0	0	216	12 (71%)	0 (0%)	2 (12%)	3 (17%)	9 (53%)	1 (6%)	2 (12%)	5 (29%)

(2) 質の高い旅行商品の開発・売込み

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
371 宿泊者数(延べ人数・全施設)	万人泊	607.6	628.1	623.5	431.2	D
372 本県観光に対する満足度が極めて高い人の割合(全体)	%	43.6	50.0	47.4	25.7	D
373 三陸DMOセンターと連携して、高付加価値型旅行商品向け観光コンテンツの企画を行うプランナー数[累計]	人	-	13	7	21	A

【特記事項】

- ・ 宿泊者数（延べ人数・全施設）は、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や、緊急事態宣言に伴う制限の影響等により減少したため、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、宿泊施設の感染症対策に必要な設備の整備等に対する補助金を交付し、安心して観光できる受入態勢整備を行ったほか、県内の宿泊施設を利用する県民等の宿泊料の助成などを実施し旅行需要喚起に取り組みました。
- ・ 本県観光に対する満足度が極めて高い人の割合（全体）は、新型コロナウイルス感染症の影響で体験プログラムや地元の人と交流することに対する満足度が低下したため、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、新たな旅行スタイルに対応した付加価値の高い旅行商品造成を支援したほか、関係機関と連携し、人材育成に係る研修等を実施し、質の高いおもてなしを行えるよう支援しました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
11	505	279	76	0	0	203	11 (79%)	0 (0%)	1 (8%)	2 (13%)	7 (50%)	1 (8%)	1 (8%)	5 (34%)

(3) 外国人観光客の誘客拡大

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
374 外国人宿泊者数(延べ人数 全施設)	万人泊	18.8	39.3	34.7	8.8	D
375 外国人観光客等受入態勢新規整備施設数 〔累計〕	施設	40	160	80	163	A

【特記事項】

- ・ 外国人宿泊者数（延べ人数 全施設）は、新型コロナウイルス感染症の拡大による外国との往来制限により外国人観光客が減少したことから、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、海外事務所や現地在住コーディネーターと連携したプロモーションや観光博へ出展、オンラインによる情報発信などを行ったほか、宿泊施設における外国人観光客等受入態勢整備や感染症対策を行うことで、観光客の往来が再開した際に安全な受入ができるよう態勢整備の支援を行いました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
8	396	167	86	0	0	81	4 (45%)	0 (0%)	2 (23%)	3 (32%)	2 (20%)	0 (0%)	1 (10%)	7 (70%)

(4) 売れる観光地をつくる体制の整備促進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
376 本県への再来訪意向を持つ人の割合	%	80.1	90.0	86.0	71.9	D
377 人材育成研修受講者数(延べ)〔累計〕	人	297	1,200	600	637	A

【特記事項】

- ・ 本県への再来訪意向を持つ人の割合は、新型コロナウイルス感染症の影響により、移動制限等の解除の見通しが立たなかったことや、人との接触の機会が減少し、体験プログラムや地元の人との交流に関する満足度が低下したことなどが、再来訪意向を持つ人の割合を減少させたと考えられ、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、岩手県観光協会や三陸DMOセンターなどと連携し、人材育成に係る研修等を行うことで質の高いおもてなしを行えるよう支援を行いました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	186	179	11	0	0	168	7 (88%)	0 (0%)	1 (12%)	0 (0%)	5 (61%)	1 (13%)	1 (13%)	1 (13%)

(5) いわて花巻空港を核とした交流人口の拡大

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成度
378 いわて花巻空港の航空旅客数	千人	441 (内訳 (国内) 421 (国際) 20	534 (内訳 (国内) 453 (国際) 81	525 (内訳 (国内) 448 (国際) 77	142 (内訳 (国内) 142 (国際) 0	D
379 国内定期便の利用率	%	66.4	68.5	67.7	41.7	D
380 国際線の運航回数	回	165	628	628	-	-
381 国際線の利用率	%	68.7	76.3	73.0	-	-

【特記事項】

- いわて花巻空港の航空旅客数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令や都道府県間の移動自粛要請の影響等により、国内線が運休、減便となったほか、海外からの入国制限措置により国際線が全便運休となるなど、運航便数及び旅客数が大幅に減少したため、達成度は【D】となりました。なお、令和2年度においては、航空需要の回復に向けて、旅行商品造成支援に取り組んだほか、航空会社に対して新規路線開設を働きかけ、神戸線の新規就航につなげました。
- 国内定期便の利用率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う都道府県間の移動自粛要請の影響等により、出張や旅行等の航空需要が減退し、利用者が大幅に減少したため、達成度は【D】となりました。
- 国際線の運航回数及び国際線の利用率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う海外からの入国制限措置等により、国際線の全便が運休となったため、実績値は測定できませんでした。なお、令和2年度においては、早期の運航再開に向けた航空会社への要請活動や情報交換などに取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	52	45	20	0	0	25	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	1 (50%)	

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和3年県民意識調査によると「魅力ある観光地づくり」の重要度は41位、満足度は44位となり、ニーズ度は30位となっています。

◎本県観光に対する満足度が極めて高い人の割合の参考データ等

- 県が旅行者に実施している本県旅行の満足度についてのアンケート調査において、満足度が「大変満足」、「満足」、「やや満足」と答えた人の割合は、平成29年から9割以上の水準を維持しています。

調査項目	単位	H29	H30	R1	R2	備考
本県観光に対して満足している人の割合	%	95.3	91.7	94.6	93.5	岩手県「岩手県観光統計概要」